

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

#### 安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

#### 一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

### <施工の前に>

**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。  
<推奨トルク>φ4ネジ、M5ネジ：1.5N・m±0.5N・m（15±5kgf・cm）

**ポイント**

- ポストは、郵便物や新聞等を受け入れるものです。その他の目的には使用しないでください。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 取出しスペースを十分にとってください。取出し口蓋および投函口蓋の開閉操作が十分に行なえる場所に設置してください。

### <施工上のご注意>

**注意**


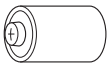


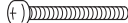

- 取付場所が通行の妨げにならないか確認してください。ぶつかったり、ケガをするおそれがあります。
- 塀に使用するブロックの種類により、取付強度が異なります。軽量ブロックなどを使用する場合、ポストを固定する穴はコンクリートなどで埋めてから取付けてください。ブロックの目地には取付けないでください。（フィッシャープラグが抜け易くなり、ポスト本体が落下してケガをする場合があります。）

## ポイント



- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
  - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
  - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
  - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
  - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
  - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
  - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- ポスト本体を取付ける際は注意事項を必ずお読みのうえ、取付けてください。注意事項を守らずに取付けると、取出し口蓋の開閉に支障をきたすおそれやポスト本体の取付けができない場合があります。
- 壁付けの場合、ポスト本体を取付ける塀の面は平らに仕上げてください。凹凸が激しい場合、取出し口蓋の開閉に支障をきたすおそれやポスト本体の取付けができない場合があります。
- ポスト本体背面にあける穴の箇所を間違えないでください。ポストを取付ける対象によって、あける穴の箇所が異なります。あける穴の箇所を間違えると、ポスト内部に雨水が侵入するおそれや、取出し口蓋の開閉に支障をきたすおそれ、ポスト本体の取付けができない場合があります。
- 電池の [ + ・ - ] を逆に入れしないでください。無理に電池の [ + ・ - ] を逆に入れると故障の原因となり、電池を正しい向きに入れ直してもタッチパネルが点灯しなくなることがあります。（取出し口蓋の開閉ができなくなります。）

## 梱包明細表

### 【1】 L-1型

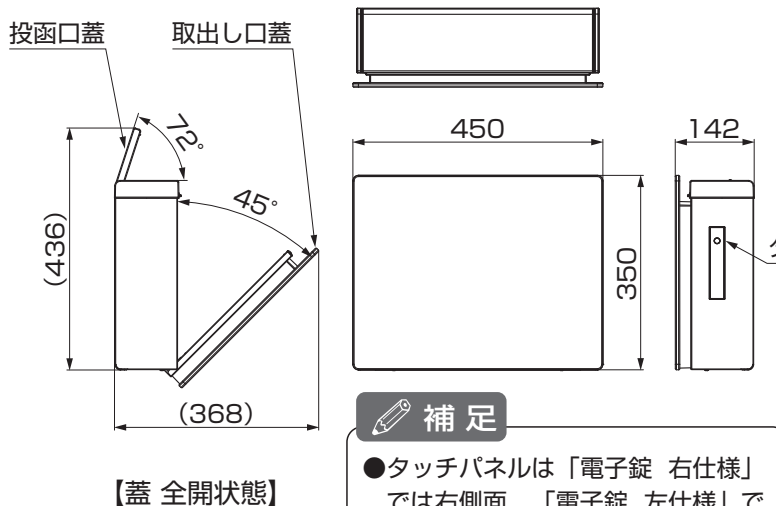
名 称	略 図	員 数
L-1型 前入れ前取り出し		1
リチウム電池 (CR123A)		2
【1-1】 フィッシャープラグ呼び30		3
【1-2】 スペーサー		4
【1-3】 φ4×40ナベタッピンネジ		4
【1-4】 M4平座金		4
取付説明書〈A607〉	—	1
取扱説明書〈UA223〉	—	1

### 【2】 単独用ポール

名 称	略 図	員 数
単独用ポール		1
【2-1】 M5×20トラスタッピンネジ3種		4

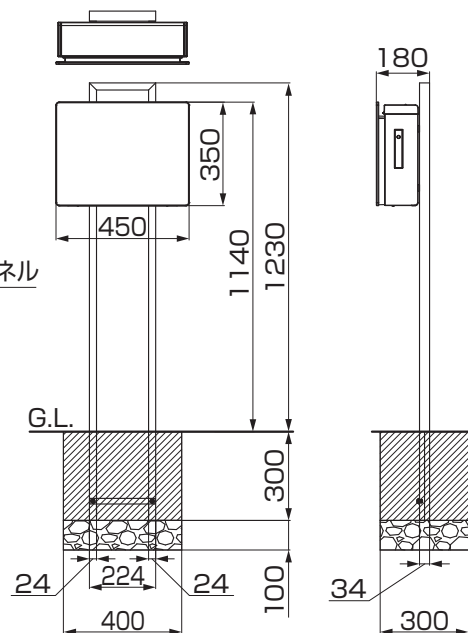
# 1. 基本寸法と各部の名称

1-1 L-1型 基本図



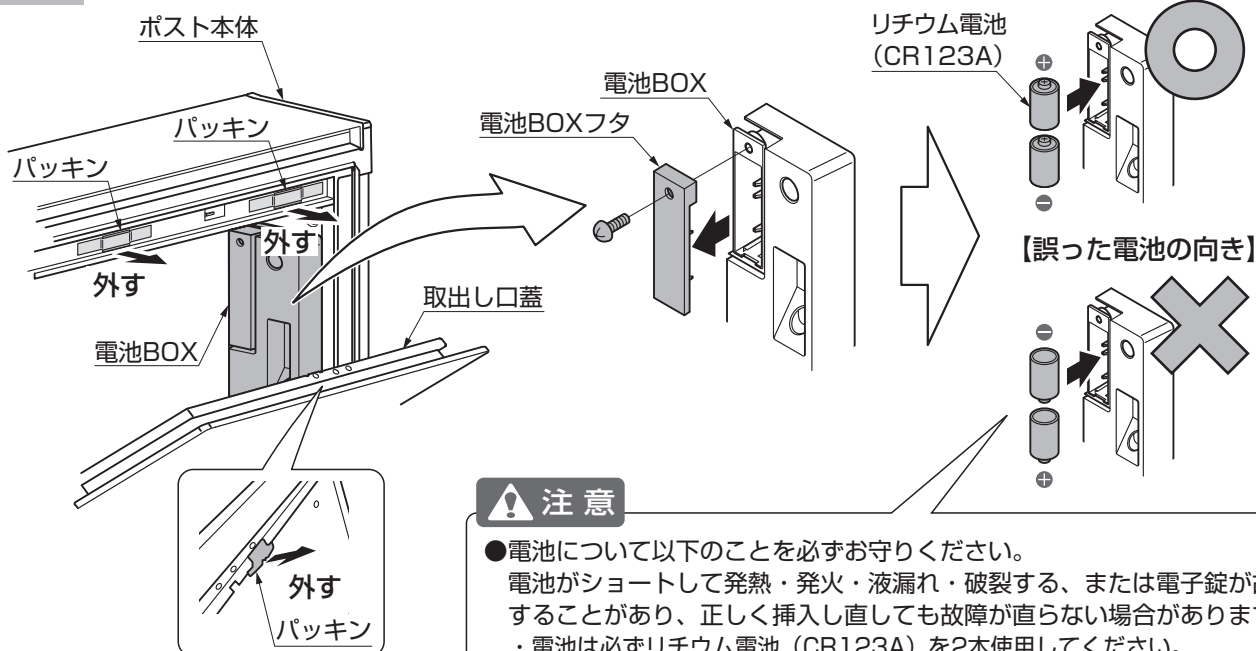
- タッチパネルは「電子錠 右仕様」では右側面、「電子錠 左仕様」では左側面に付いています。
- 図は「電子錠 右仕様」になります。

1-2 ポール建て仕様



# 2. 電池の挿入・取出し口蓋の開閉方法について

2-1 電池の挿入



**注意**

- 電池について以下のことを必ずお守りください。
- 電池がショートして発熱・発火・液漏れ・破裂する、または電子錠が故障することがあり、正しく挿入し直しても故障が直らない場合があります。
- ・電池は必ずリチウム電池 (CR123A) を2本使用してください。
- ・未使用電池、使用済電池を混用しないでください。
- ・[+・-] を逆に入れないでください。


- ①電池BOXフタのネジを取外してください。
- ②電池を電池BOXに挿入してください。
- ③タッチパネルの[起動/解錠] ボタンを押しLEDがつくことを確認したら電池BOXのネジを締め、ポスト本体の金具を押さえている3つのパッキンを取外してください。

## 2. つづき

### 2-2 取出し口蓋の開閉について ※設定番号の初期値は[1][1][1][1]に設定されています。

#### ポイント

##### 【LEDの表し方】

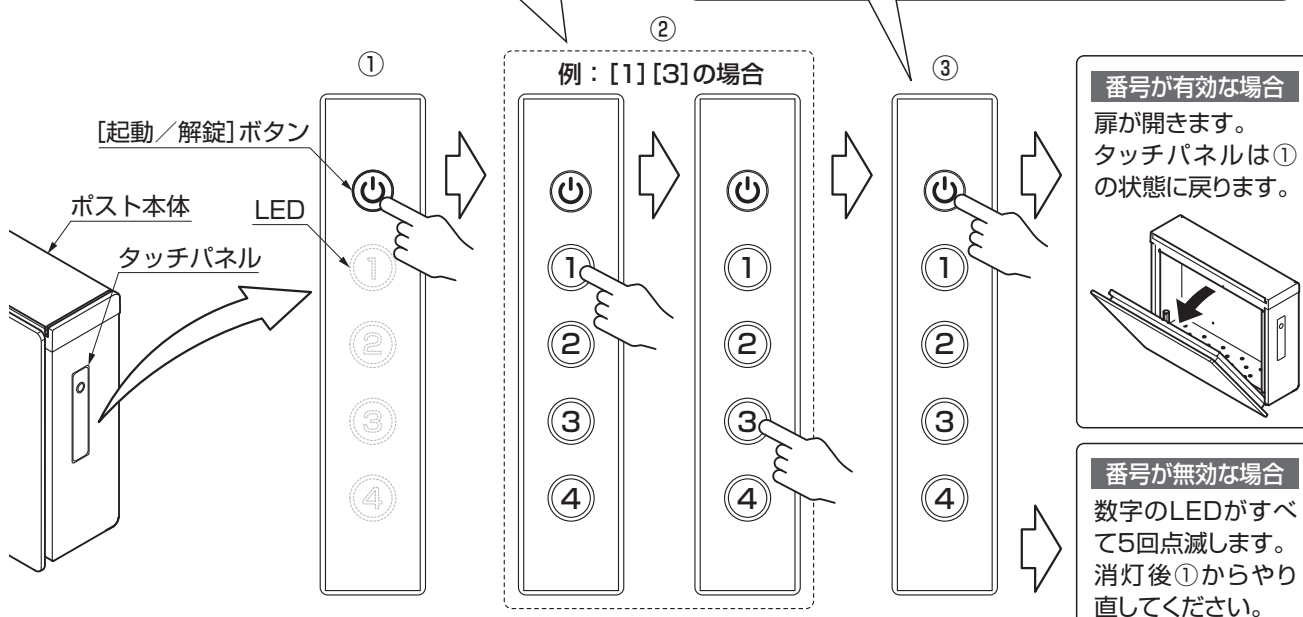
① : 消灯    ① : 点灯     : [押す]動作を示します。

#### ポイント

- 押すとLEDが一度消灯し、1秒後点灯します。
- LED消灯中でも、次の番号を受付け可能です。

#### ポイント

- 解錠操作の最後に電源ボタンを押してください。押さないと取出し口蓋が開きません。



- ① [起動/解錠] ボタンを押してください。
- ② LEDが点灯している間に、設定番号を押してください。(初期値は[1][1][1][1]に設定されています)
- ③ [起動/解錠] ボタンを押すと取出し口蓋が開きます。

#### 補足

- 解錠操作後、約10秒間は次の解錠操作を受付けません。

### 3. ポストの取付けについて

#### 3-1 ポスト本体背面の穴あけ

● …取付けに使用する穴

【壁に取付ける場合】

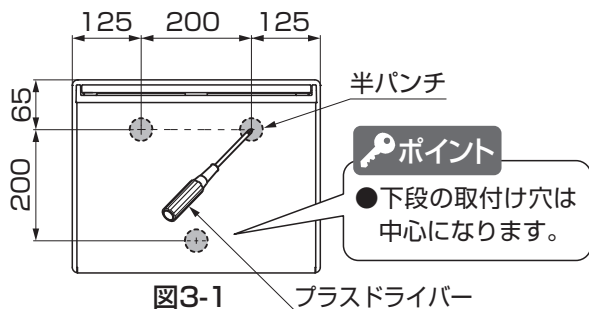


図3-1

プラスドライバー

【機能門柱、ポール、ウォールスクリーンに取付ける場合】

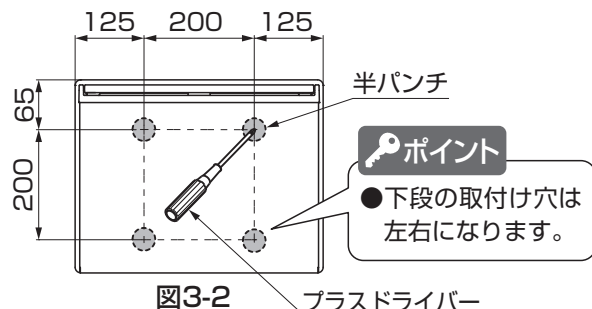


図3-2

プラスドライバー

- ①ポスト本体背面5箇所半パンチのうち、壁に取付ける場合は3箇所、機能門柱・ポール・ウォールスクリーンに取付ける場合は4箇所、プラスドライバーを当て、ハンマーなどで叩いて穴をあけてください。固い場合はφ5.5の穴をドリルであけてください。(図3-1、図3-2 参照)

#### ポイント

- ポスト本体背面にあける穴の箇所を間違えないでください。ポストを取付ける対象によって、あける穴の箇所が異なります。あける穴の箇所を間違えると、ポスト内部に雨水が侵入するおそれや、取出し口蓋の開閉に支障をきたすおそれ、ポスト本体の取付けができない場合があります。
- ポスト本体背面の取付け穴は、半パンチの位置であけてください。半パンチが無い位置に穴をあけてポストを取付けると、取出し口蓋の開閉に支障をきたすおそれや、ポスト本体の取付けができない場合があります。

#### 3-2 ポスト本体取付けの注意点

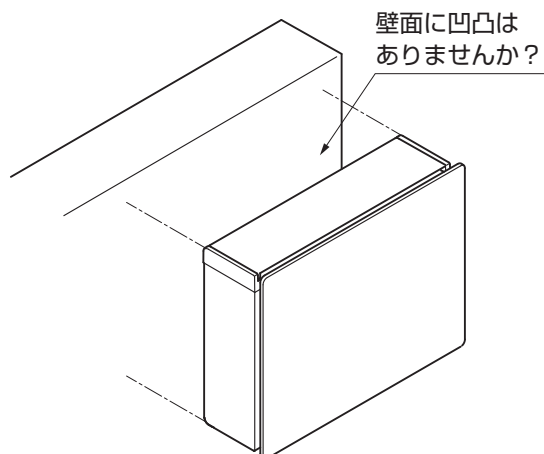
#### ポイント

- ポスト本体を取付ける際は、下記の注意事項を必ずお読みのうえ、取付けてください。注意事項を守らずに取付けると、出し口蓋の開閉に支障をきたすおそれや、ポスト本体の取付けができない場合があります。

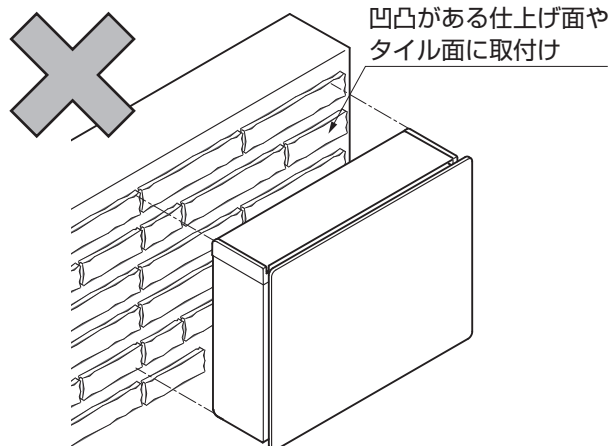
#### ■ポスト本体を取り付ける壁面に凹凸はありませんか？

ポスト本体は凹凸の無い壁面に取付けてください。

壁面に凹凸がある場合、ポスト本体に歪みが生じ、取出し口蓋の開閉に支障をきたすおそれがあります。



#### 【不適切な取付け例】



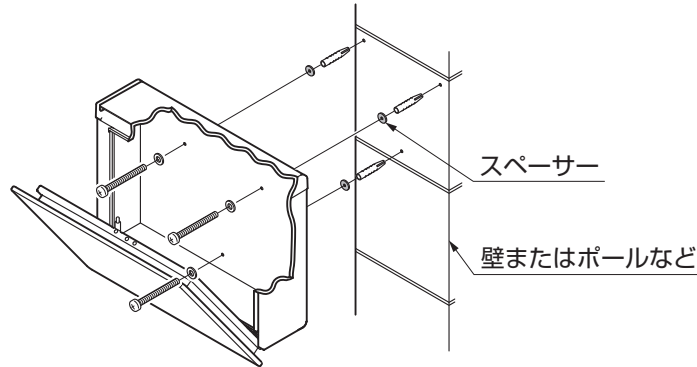
### 3. つづき

#### 3-2 ポスト本体取付けの注意点 (つづき)

##### ■ポスト背面にスペーサーが使用されていますか？

ポスト背面の取付け穴には、スペーサーを必ず使用してください。

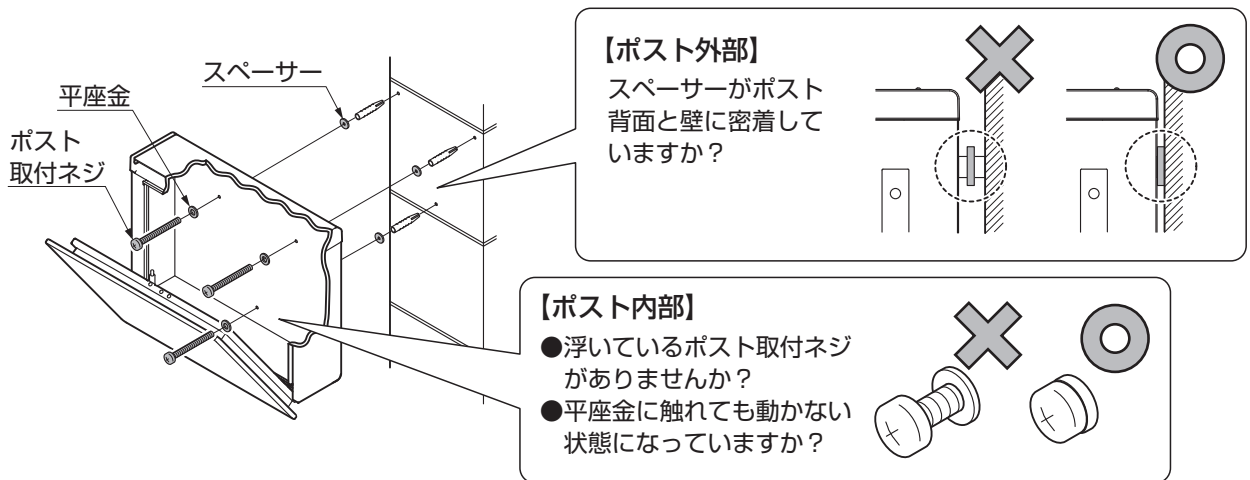
スペーサーを使用していない場合、ポスト本体に歪みが生じ、取出し口蓋の開閉に支障をきたすおそれがあります。



##### ■ポスト取付ネジは締めきった状態になっていますか？

ポスト内部と、ポスト背面と壁面の隙間の両方を確認し、ポスト取付ネジを確実に締めきった状態になっているか確認してください。

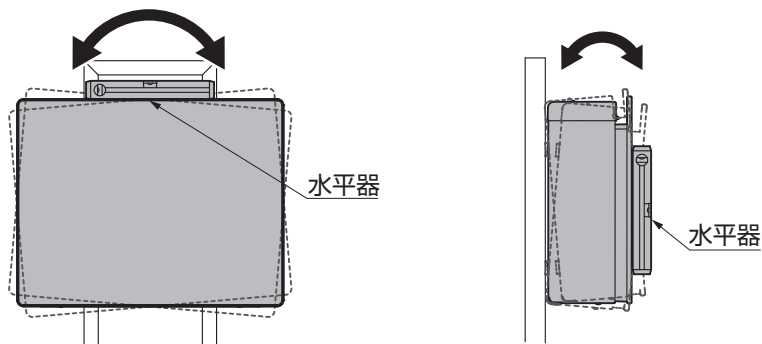
ポスト取付ネジが確実に締めきっていない場合、ポスト本体に歪みが生じ、取出し口蓋の開閉に支障をきたすおそれがあります。



##### ■ポスト本体が傾いた状態になっていませんか？

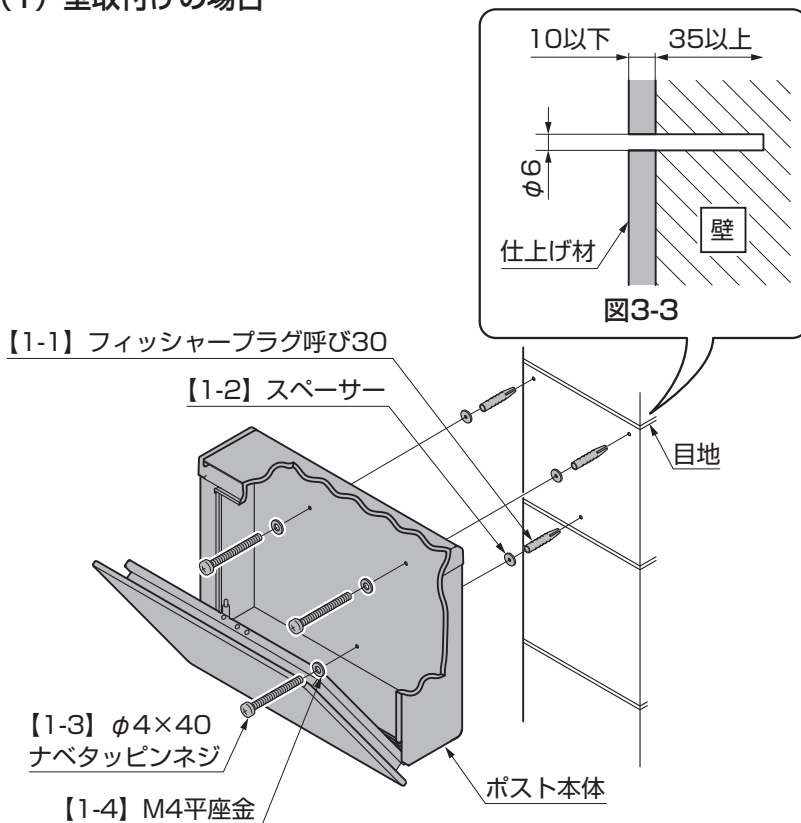
ポスト本体は水平に取付けてください。

ポスト本体が傾いている場合、本体に歪みが生じ、取出し口蓋の開閉に支障をきたすおそれがあります。



### 3-3 ポストの設置

#### (1) 壁取付けの場合



① ポスト本体を取付ける壁に、穴径φ6、有効深さ35mm以上の穴をあけてください。(図3-3参照)

#### ⚠ 注意

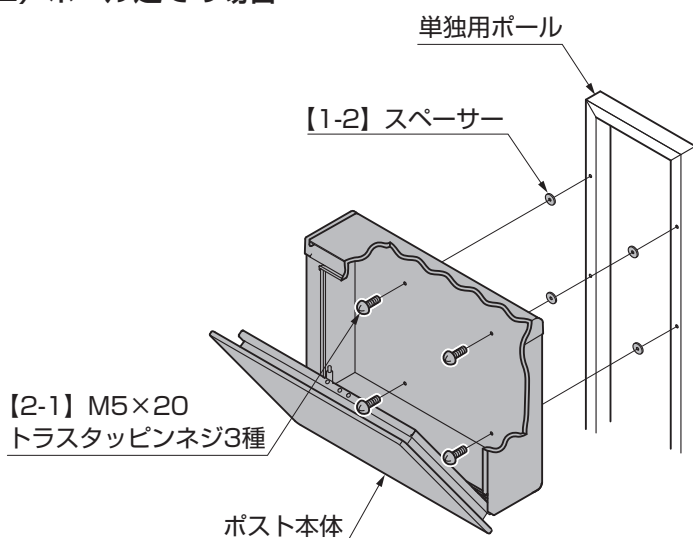
- 指定のφ6より大きい穴をあけると、フィッシャープラグが抜け易くなり、ポスト本体が落下してケガをするおそれがあります。
- 壁の有効深さ35mmの穴をあける場合は、仕上げ材ではなく壁からの深さにしてください。固定強度が弱く、ポスト本体が落下してケガをするおそれがあります。

② ポスト本体を【1-1】、【1-2】、【1-3】、【1-4】で固定してください。

#### ⚠ 注意

- ブロックの目地には固定しないでください。固定強度が弱く、ポスト本体が落下してケガをするおそれがあります。

#### (2) ポール建ての場合



① ポスト本体を【1-2】、【2-1】で単独用ポールに固定してください。

#### 🔑 ポイント

- 単独用ポールの埋設は「1. 基本寸法と各部の名称」を参照し埋設してください。

#### ✎ 補足

- 【1-2】はポスト本体に同梱されています。



### 3. つづき

#### 3-4 ポストの設置後の確認

##### ポイント

- 凹凸が激しい壁面にポスト本体を取付けたり、ポスト取付ネジの締め込み具合がバラついたりするなど、正常に取付けができていない場合は、ポスト本体に歪みが生じ、取り出し口蓋の開閉に支障をきたすおそれがあります。

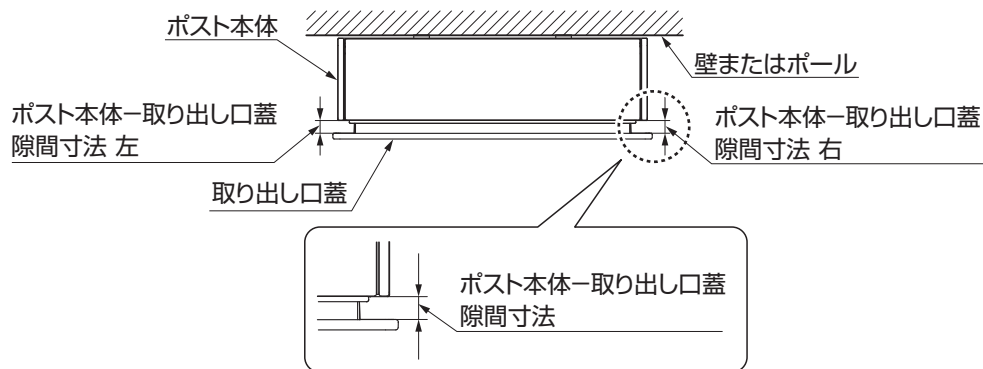
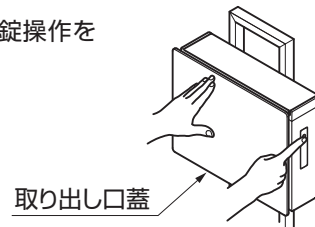


図3-4

- ①ポスト本体と取出し口蓋の隙間寸法の左右の差が2mm以下となっている事を確認してください。(図3-4参照)
- ②「2-2 取出し口蓋の開閉について」の手順にしたがって、取出し口蓋の解錠操作を5回以上行ない、開閉に問題が無いが確認してください。

##### 補足

- 取出し口蓋が開かない場合は、取出し口蓋を軽く押しながら解錠操作を行なってください。



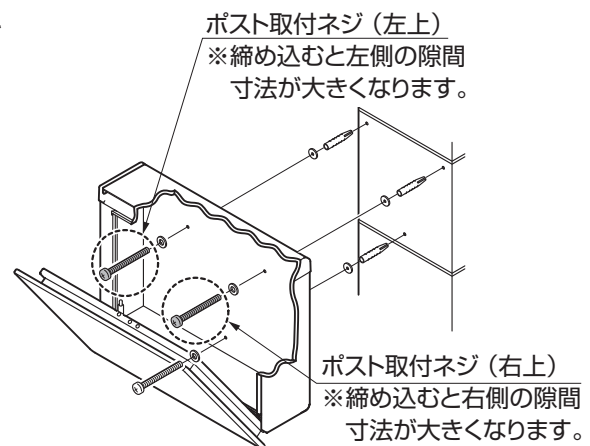
##### ポイント

#### 【本体と取出し口蓋の隙間寸法の左右の差が2mmを超えてしまっている場合】

- ポスト本体が歪んだ状態で取付けられています。  
取出し口蓋が開くまで繰り返し解錠操作を行ない、ポスト取付ネジの3箇所（もしくは4箇所）のうち、上側2箇所のポスト取付ネジを調整して、ポスト本体と扉の隙間寸法の左右の差が2mm以下となるようにしてください。(図3-4参照)

#### 【取出し口蓋が開かない事がある場合】

- 「3-2 ポスト本体取付けの注意点」の内容を確認し、ポスト本体を取付けなおしてください。



取説コード

**A607**

JZZ631162B  
201604A\_1049  
201708C\_1049